
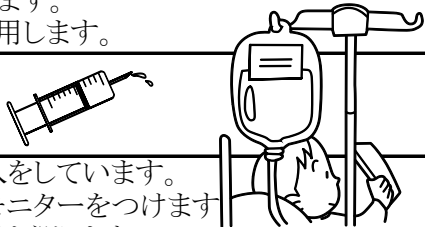
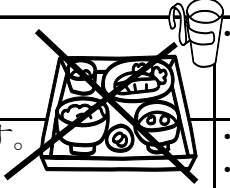



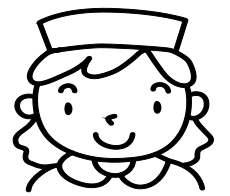


腰椎の手術を受けられる方へ

患者番号：
患者氏名：

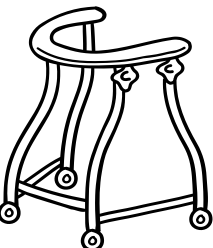
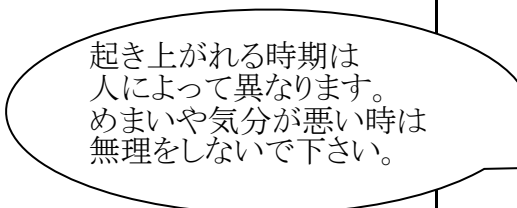

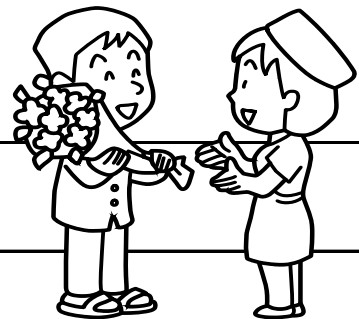

様

	入院日～手術前日	手術当日(/)	1日目(/)
目標	手術の予定や注意事項が理解できる。	(手術前) 予定通り入室できる。 (手術後) 術後の安静がとれる。痛みが軽減する。	術後の安静がとれる。 痛みが軽減する。 ドレーン抜去後に歩行器で歩行できる。
内服	<ul style="list-style-type: none"> 薬を服用している方はお申し出下さい。 入院後の内服については、医師に確認後、説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服は医師の指示で服用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて痛み止めの内服が開始されます。
注射		<ul style="list-style-type: none"> 手術が午後の場合は午前中に500mlの点滴を1本します。 手術後は翌朝まで点滴をします。 痛いときは注射や坐薬を使用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤は午前中と夕食後に1本ずつ点滴があります。
検査			<ul style="list-style-type: none"> 早朝に採血があります。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングのサイズの測定を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後～翌朝まで酸素吸入をしています。 手術後～翌朝まで心電図モニターをつけます。 手術後は時間毎に血圧などを測ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ガーゼ交換 状態に応じて創部にはいっている管を抜きます。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限ありません。 手術当日()時からは何も食べないで下さい。()時以後は水分も飲まないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 何も食べたりのんだりできません。 歯磨き・うがいはできます。 手術6時間後許可が出れば水分が飲めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日のみ粥食です。 
安静	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前に弾性ストッキング(血栓予防)をはきます。 手術後にフットポンプを装着します。 手術後は翌朝までベッド上安静です。 自分で体の向きをかえることができます。心配な方は看護師がお手伝いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で体を起こすことができます。 創部の管が抜ければベッドから離床していきます。 歩行は歩行器を使って行います。初めて歩行するときは看護師と一緒に歩きます。 状態に合わせてリハビリが始まります。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 前日のうちに排便は済ませておいてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前には必ずトイレを済ませてください。 手術後は尿の管が入ります。 	<ul style="list-style-type: none"> (創の管が抜ければ) 尿の管を抜いてトイレへ行けます。 最初は看護師が付き添います。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー又は入浴してください。(できない人は体を拭きます) 		<ul style="list-style-type: none"> 午前中に体を拭きます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より本人、家族に症状・手術の説明があります。 看護師から入院、手術の説明があります。 手術に必要な準備物の説明をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後はお部屋に戻ります。 手術後、創部に管(ドレーン)が挿入されている場合があります。 手術後ご家族の方に主治医より手術の結果の説明があります。 <p>《手術の際に準備する物》</p> <ul style="list-style-type: none"> * バスタオル 1枚 * 前開きのシャツ 必要に応じて * オムツかT字帯 1枚(病棟からご用意もできます) <p>状況により必要枚数が多くなる場合があります。</p> 	 <p>* 詳しくは看護師にお聞きください。</p>

腰椎の手術を受けられる方へ

患者番号：
患者氏名：

様

	2日目(/)	3～6日目ごろ	7日目
目標	痛みが軽減する。 ガーゼ汚染がない。 ドレーン抜去後に歩行器で歩行できる。	日常生活動作ができる。	予定通り退院できる。
内服			
注射	・点滴はありません。		
検査			
処置	・ガーゼ交換 ・状態に応じて創部にはいっている管を抜きます。		医師の判断により退院の許可がでます。
食事	普通の形態の食事に戻ります。		
安静	<ul style="list-style-type: none"> ・創に入っている管が抜ければベッドから離床していきます。 ・歩行は歩行器を使って行きます。 ・初めて歩行するときは看護師と一緒に歩きます。 ・状態に合わせてリハビリが始まります。  <p>起き上がる時期は人によって異なります。めまいや気分が悪い時は無理をしないで下さい。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行に自信がつくまでは歩行器を使用しましょう。 <p>徐々に病棟内から病院内へと行動範囲を広げましょう。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリの状態に合わせ退院後の生活を想定した入院生活を行っていくようにしましょう。 
排泄	(創の管が抜ければ) ・尿の管を抜いてトイレへ行けます。 ・最初は看護師が付き添います。		
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・医師の許可があればシャワーできます。看護師が説明または一部お手伝いします。 ・以後、可能ならば都合のよい日に一人またはご家族の方と入られても結構です。 	
説明			1日も早いご回復をお祈り申し上げます。

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。

福井県立病院 整形外科 腰椎の手術を受けられる方へ